

新開業 浴槽の注型品生産

日本モリマー 浜松の企業買収

樹脂成形品などを手掛ける日本モリマー（大阪市）は9日、繊維強化プラスチック（FRP）製浴槽の注型品生産に参入すると発表した。浴槽を成形する引佐化成（浜松市）から事業を買収し、新しい子会社「モリマーキヤスティング」を設立した。引佐化成の生産設備や従業員を全て引き継ぐ。買収額は非公表。従来は量産品に向く金

型とプレス機を使ってFRP成形品を生産してきたが、樹脂を流し込んで作る「注型品」と呼ばれる製品をラインアップに加える。デザインの自由度が高く、注文住宅向けの高級品などにも広く対応できるようになる。

引佐化成の15年4月期の売上高は約13億円だった。日本モリマーは昨年、電炉大手の大和工業から北斗通信（大阪府茨木市）の全株式を取得するなど、積極的にM&A（合併・買収）を進めている。